

令和2年2月18日

お知らせ

施設避難施設受入れ訓練を実施しました

令和2年2月18日（火）に札幌市北区保健福祉部と太平百合が原地区の町内会の方々、オニオンコート職員が集まり「令和元年度災害地域協力サポート事業」施設避難受入訓練を実施しました。

平成30年の北海道胆振東部地震の経験を踏まえ、災害発生時に地域住民や福祉施設職員が連携し、どのように避難されてきた方々を受け入れることができるのか「HUG（避難所運営ゲーム）」机上訓練を行いました。

3グループに分かれ、オニオンコートに見立てた図面の中に、様々な家族構成や健康状態の避難者たちや想像もできないような問題や問い合わせなど、避難所で起こりうる色々な出来事が書かれたカードを順番に読み上げ、それらを施設でどのように受け入れどう対応するかを検討し実際に図面に配置していきました。

施設職員と地域住民の方が一緒に問題解決に取り組むことにより、お互いの立場から見た問題点や解決方法、オニオンコートではどのような受け入れができるのかを再確認することができる訓練となりました。

